

新型コロナウイルス感染症ワクチン集団接種(中央区)

運営マニュアル

資料編

(210426_VER2.0)

一部抜粋（エピペンの準備と使用について）

令和3年4月



【具体的な手順】

- エピペンの処方には、処方医師登録が必要である。
- 登録にはオンライン講習の受講が必須である。
- 登録完了までに数日を要する。(作業自体は30分)

①「エピペン 登録」で検索する。 ⇒<https://www.epipen.jp/>

②【公式】エピペンサイト | アナフィラキシー補助治療剤 - アドレナリン自己注射薬 エピペン®注射液 | マイランEPDへアクセスする。



③「医療関係者のためのページ」をクリックする。



④新規会員登録に自身のメールアドレスを入力し、送信する。



⑤登録用URLがメールにて送信されるので、URLをクリックする。

※個々で異なる可能性があるためURLは記載しない。

⑥会員登録フォームに必要事項を入力し送信する。

⑦会員登録完了

■ 新規登録：完了

会員情報の登録作業が完了致しました。
登録いただいた内容の確認が完了次第、「エピペンサイト」会員登録完了のお知らせをメールにてご連絡致します。
会員登録が完了するまで数日かかります。その間はログインすることができませんのでご了承ください。

エピペンの処方・常備を希望される方へ

エピペンの処方・常備には、承認条件によりあらかじめ講習の受講、登録が必要です。

すぐに受講を希望される場合は、このまま下記URLからログインください。

所要時間は約20分です。

本ページを一旦閉じますと、会員登録が完了するまでログインおよびオンライン講習の受講ができません。
ご了承ください。

[オンライン講習：エピペンの処方にあたって](#)

⑧エピペンオンライン講習を受講する。(20 分間)

処方医師とは

エピペンを患者様に処方すること、また緊急時の使用のためにエピペンを常備することが可能です。

[処方医師 オンライン講習を開始する >>](#)

⑨処方医師登録フォームを記入する。

■ エピペンの処方にあたって > [処方医師登録フォーム](#)

処方医師登録フォーム

※このフォームはエピペン注射液を処方される先生方の登録用です。

⑩すべての項目に入力し、「登録」をクリックする。

すべての項目が正しい事を確認の上「登録」ボタンをクリックしてください

[戻る](#)

[登録](#)

⑪オンライン登録完了

完了後、「【エピペンサイト】オンライン講習 登録完了のお知らせ」がメールにて連絡される。

処方医師登録フォーム（完了画面）

※このフォームはエピペン注射液を処方される先生方の登録用です。

オンライン登録が完了いたしました

エピペン注射液オンライン登録講習を受講下さり、誠にありがとうございました。
登録頂いた内容の確認が完了次第、「【エピペンサイト】 オンライン講習 登録完了のお知らせ」をメールにてご連絡致します。登録完了メール受信後、エピペンの処方が可能になります。

[エピペン製品サイトトップへ戻る](#)

⑫エピペン処方医師登録

数日後、メールにて登録完了連絡が行われる。

【エピペンサイト】 オンライン講習 登録完了のお知らせ

先生

エピペンオンライン講習を受講いただきましてありがとうございます。
申請いただきました下記内容にて登録が完了いたしました。

登録種別：処方医師

ご施設名：

引き続きエピペンをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本メール内容に覚えのない方は、
お手数ですがメールの削除をお願い致します。

※エピペン処方医師とは

エピペン処方医師とは

エピペンを患者様に処方すること、また、緊急時の使用のためにエピペンを常備することが可能です。

エピペン®の使い方

アナフィラキシーの徴候や症状を感じたときに、太ももの前外側

● エピペン®の使い方 —アナフィラキシーがあらわれたら—

STEP 1 準備

携帯用ケースのカバーキャップを指で開け、エピペン®を取り出します。オレンジ色のニードル(針)カバーを下に向けて、エピペン®のまん中を利き手でしっかりと握り、もう片方の手で青色の安全キャップをまっすぐ上に外し、ロックを解除します。



- 青色の安全キャップをかぶせた状態では、バネが固定されており、注射針が不用意に飛び出さないようになっています。使用時まで青色の安全キャップは取り外さないでください。
- 安全キャップを外した後は、誤注射を防ぐため取り扱いに十分注意してください。
- 絶対に指または手などをオレンジ色のニードル(針)カバーの先端に当てないように注意してください。
- 使用する前に青色の安全キャップが浮いていないか、注射器の窓から見える薬液が変色していないか、また沈殿物がないかを必ず確認してください。
- 青色の安全キャップを外すときに横向き力を加えないでください。

エピペン®使用時のチェックリスト

- 携帯用ケースからエピペン®を取り出す
- 青色の安全キャップが浮いていないか、薬液が変色していないかまた沈殿物がないかを確認する
- オレンジ色のニードル(針)カバーを下に向け、利き手で持つ
- もう片方の手で青色のキャップをまっすぐ上に外す
- 本人以外が打つ場合、足が動かないように固定する
- 衣服の上から打つ場合、ポケットの中身を出す
- 太ももの前外側に垂直になるように、オレンジ色のニードル(針)カバーの先端を当てる
- カチッと音がするまで強く押し当て、数秒間待つ
- エピペン®を太ももから離す、オレンジ色のニードル(針)カバーが伸びていることを確認する
- 使用済みのエピペン®を携帯用ケースに戻す

STEP 2 注射

エピペン®を太ももの前外側に垂直になるようにし、オレンジ色のニードル(針)カバーの先端を「カチッ」と音がするまで強く押し付けます。太ももに押し付けたままで数秒間待ちます。エピペン®を太ももから抜き取ります。



- エピペン®の上下先端のどちらにも親指をかけないように握ってください。
- 太ももの前外側以外には注射しないでください。
- 投与部位が動かないようにしっかり押さえてください。
- 太ももにエピペン®を振りおろして接種しないでください。
- 緊急の場合には、衣服の上からでも注射できます。

環境再生保全機構 ERCA(エルカ)
[ぜん息予防のためのよくわかる食物アレルギー対応ガイドブック2014]
(https://www.erca.go.jp/yobou/pamphlet/form/00/pdf/archives_24514.pdf) 21頁より、
エピペン®を座位で注射する場合は画像を加工して掲載(2019/10/30参照)

患者本人以外が投与する場合

- 注射時に投与部位が動くと、注射部位を損傷したり、針が曲がって抜けなくなったりするおそれがあるので、投与部位をしっかり押さえるなど注意してください。



に速やかに注射してください。

使い方動画は
エピペン®サイト
<https://www.epipen.jp>
をご覧ください



STEP 3 確認

注射後、オレンジ色のニードル(針)カバーが伸びているかどうかを確認します。ニードル(針)カバーが伸びていれば注射は完了です(針はニードルカバー内にあります)。



- オレンジ色のニードル(針)カバーが伸びていない場合は、注射は完了していませんので、再度、STEP1~3を繰り返して注射してください。
- エピペン®の注射後は、直ちに医師による診療を受けてください。

STEP 4 片付け

使用済みのエピペン®は、オレンジ色のニードル(針)カバー側から携帯用ケースに戻します。



- 注射後は、オレンジ色のニードル(針)カバーが伸びているため、携帯用ケースのキャップは閉まりません。無理に押し込まないようにしてください。
- 注射後、薬液の大部分(約1.7mL)が注射器内に残っていますが、再度注射することはできません。
- エピペン®注射液を使用した旨を医師に報告し、使用済みのエピペン®注射器と青色の安全キャップを医療機関等にお渡しください。

Check エピペン®注射液0.3mgおよびエピペン®注射液0.15mgの使い方は同様です。お尻や腕には絶対に注射しないでください。もしも、誤ったところにエピペン®を使用してしまったら、直ちに最寄りの医療機関を受診してください。

★誤注射を避けるために

- オレンジ色のニードル(針)カバーの先端に指などを押し当てると、針が出て危険です。絶対に行わないでください。オレンジ色のニードル(針)カバーの先端部から露出する針の長さは0.3mg約1.5cm、0.15mg約1.3cmです。
- 危険ですので絶対に分解しないでください。

正しい
持ち方

